

2023年度 合否の鍵はこの問題だ!!

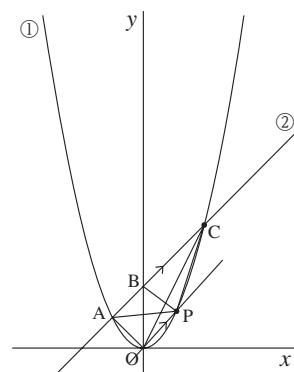


数学

9



- (1) ②の式に $x=-1$ を代入すると、 $y=-1+2=1$ よって、 $A(-1, 1)$
 ①の式に点Aの座標を代入すると、 $1=a \times (-1)^2$ $a=1$
 (2) $AC \parallel OP$ のとき、 $\triangle OAC = \triangle PAC$ となる。よって、直線OPの式の傾きは②の傾きと等しくなるので、直線OPの式は $y=x \cdots \textcircled{3}$ ①と③から y を消去すると、 $x^2=x$ $x^2-x=0$ $x(x-1)=0$ $x \neq 0$ から、 $x=1$ ③に $x=1$ を代入して、 $y=1$ よって、 $P(1, 1)$
 (3) ①と②から y を消去すると、 $x^2=x+2$ $x^2-x-2=0$
 $(x+1)(x-2)=0$ $x=-1, 2$ よって、点Cの x 座標は2
 $\triangle OAC = \triangle OAB + \triangle OCB = \frac{1}{2} \times 2 \times 1 + \frac{1}{2} \times 2 \times 2 = 1 + 2 = 3$
 $\triangle OPB = \frac{1}{2} \times 2 \times 1 = 1$ よって、 $\triangle OAC$ の面積は $\triangle OPB$ の面積の3倍



◎グラフ上の座標や直線の式、面積を求める問題は例年出題されているので、しっかり解法の手順を身に付けておこう。



英語

6 (5)



⑥の書き換え問題は簡単にはいかない問題ばかりである。(5)は比較の文である。ここでは応用的な比較の文の主なものをまとめておく。

- a) 原級→ as ~ as を用いた表現
 (1) ~ times[twice] as ... as で「～倍[2倍]の…」という意味。as ... as の間には名詞も入れることができる。
 (2) as ~ as possible = as ~ as A can で「できるだけ～に」という意味。
 (3) <as soon as + 主語 + 動詞>で「～するとすぐに」という意味。
 (4) <as long as + 主語 + 動詞>で「～する限り」という意味。
 (5) <as far as + 主語 + 動詞>で「～と同じくらい(遠く)まで」という意味。
 (6) nothing is as [so] ~ as ... で「…ほど～なものはない」という最上級の意味。
 b) 比較級→形容詞・副詞の比較級を用いた表現
 (1) <比較級 + and + 比較級>で「だんだん～」という意味。
 (2) <the + 比較級 + of the two>で「2つ[2人]のうちで…だ」という意味。
 (3) <the + 比較級~, the + 比較級...>で「～すればするほど、ますます…」という意味。
 (4) no longer = not ~ any longer で「もはや～ない」という意味。
 (5) no more = not ~ any more 「(もう)これ以上は～ない」という意味。
 (6) A years older[younger] than ~で「～よりもA歳年上[年下]だ」という意味。
 c) 最上級→(the +) 形容詞・副詞の最上級 + in[of] を用いた表現
 (1) <the + 序数 + 最上級>で「～番目に…な」という意味。
 (2) <one of the + 最上級 + 名詞の複数形>で「最も～なうちの1つ」という意味。
 基本的な比較の文についてはもちろんだが、応用的な表現や熟語も押さえておくことが合格のカギだ。



国語 問2



★ 合否を分けるポイント

——部1「ファッションに～かっこわるい」とあるが、筆者は、ファッションとはどのような行為だと言っているか、全文を踏まえて指定字数以内で説明する記述問題である。本文全体の論の流れを踏まえ、筆者の考えを的確に読み取って説明できているかがポイントだ。

★ 論の流れをおさえながら、説明に必要な部分を拾い上げていく

本文は、ファッションにぜんぜん気がいかないひとはかっこよくないが、ファッションしか頭がないひとはもっとかっこわるい→どちらも他人にじぶんがどのように映っているかという想像力の働きが欠けている→医者为例に印象の説明→「印象」は外界が心の中に封印され、反対の言葉の「表現」は心の内を外へ押し出す→多くの人がファッションに「表現」を結びつけるので、同じような非個性的な恰好をしている→☆おしゃれは自分を着飾ることではなく、見るひとへの気くばり、思いやりであり、そういうホスピタリティがファッションでいちばん大切な要素である→ホスピタリティのプロである舞妓さんやお坊さんの例→江戸の「いき」と現代の流行りの服は、心の緊張がある点が異なる→☆感情や気分と深く結びついているファッションは、体のイメージを揺さぶることで自分を選び取る、すなわち、自分を可変的な状態におく行為である、という論の流れになっている。これらの内容を確認すると、☆部分がファッションとはどのような行為であるかという筆者の考えを述べている部分になるので、この部分を中心に説明することが、求められている解答になる。設問の指示に「全文を踏まえて」とあるので、論の流れをおさえながら、ファッションに言及して筆者の考えを述べている部分をチェックしながら、全体を通してどの部分に着目すればよいかを的確に見極めていくことが重要だ。